

<だいたい> **日本の うたを 楽しもう** (教科書 P.50~53)

わらべうたの楽しさに気づいて、うたったりあそんだりしよう。

【教ざい1】 「ずいずい ずっころばし」 (教かしょ 50 ページ)

だれ	おちやわん	いどの	いきつこなしよ	おっかさんが	おっとさんが	チュウ	こめ	たわらの	ぬけたら	トッピンシャン	ちやつぽに	ごまみそ	ずいずい
	かいたの	まわりで		よんでも	よんでも	チュウ	くって	ねずみが	ドンドコショ		おわれて	ずい	ずっころばし
							チュウ						

■ 教かしょの絵をさんこうに、いろいろな人とうたいながら楽しみましょう。

【教ざい2】 「あんたがた どこさ」 (教かしょ 51 ページ)

ちよいと	それを	にてさ	てっぽうで	それを	たぬきが	せんば	せんば	くまもと	くまもと	ひご	ひご	あんたがた
かぶせ	このはで	やいてさ	うってさ	りょうしが	おってさ	やまには	さ	どこさ	どこさ	どこさ	どこさ	どこさ

■ 教かしょのしゃしんををさんこうに、いろいろな人とうたいながら楽しみましょう。

【教ざい3】 「なべなべ そこぬけ」 (教かしょ 52、53 ページ)

かえりましよ	そこがぬけたら	そこぬけ	なべ
			なべ

■ 教かしょの「あそびかたのれい」をさんこうに、2人でくみになって、あそびながらうたいましょう

